

学校運営協議会議事録

日時	令和 6 年 2 月 5 日 (月) 15 時 30 分 ~ 16 時 45 分			
場所	塩津中学校 大会議室			
出席者	委員等	委員 14 名 (欠席 1 名)		
	学校	塩津小校長	塩津小教頭 塩津小教務主任	
		塩津中校長	塩津中教頭 塩津中教務主任	
	市教委	学校教育課 1 名		
議題	<p>(1) 塩津地区 学校運営・学校運営協議会について ~今年度の報告と来年度の方針~</p> <p>(2) 来年度の学校運営協議会について</p> <p>(3) 情報交換、その他</p>			
協議要旨	意見の概要	<p>【地域と子どもたちをどうつなげるか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校は、放課後子ども教室、学校サポーターを通じて、顔見知りの地域の人が増えている。放課後子ども教室で顔見知りになった子が道で会ったら声をかけてくれるようになった。 ・保育園、こども園も塩津地区の育てたい力と照らし合わせて方針を考えていく。 ・学校運営協議会で話したことの広報が必要。 	協議の結果	地域の人と顔見知りになることが大事、後の防犯、地域のために動くことにつながる。さらに情宣していく。
	意見の概要	<p>【来年度の運営委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の総代を加えたらどうか。 ・総代 7 名だと多い。引き継ぎを考えると、総代会長・副会長ではどうか。 	協議の結果	事後の協議により、現会長は、アドバイザーとしての留任とする方向でまとまる。
	意見の概要	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な町は、いろいろな人のボランティアで支えられている。子ども会がなくなっている現状あり。自分たちが遊ぶ公園の草取りなどができなくなってきた。 ・中学生は、家庭でゲーム、スマホを扱う時間が多い。やらなくてよい宿題はやらない。また、学力の定着に役立つ ICT の活用の仕方とは？ ・防災の課題に対して実行していくための方策。 	協議の結果	
協議資料				
備考	傍聴者 [0] 名			